

地方における 女性や高齢者の活躍等の推進について



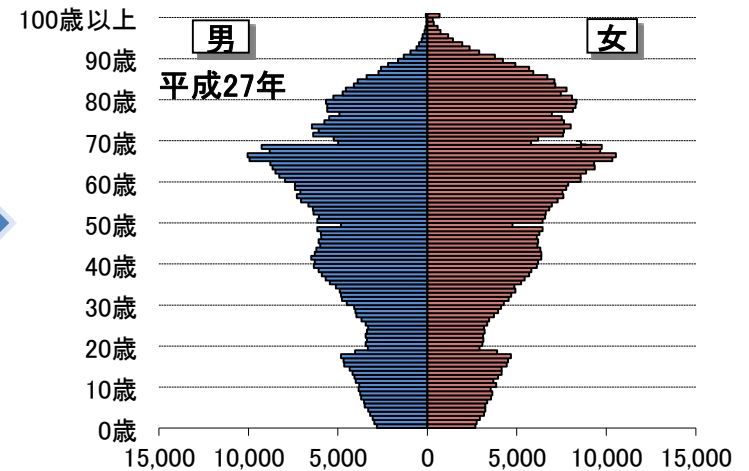
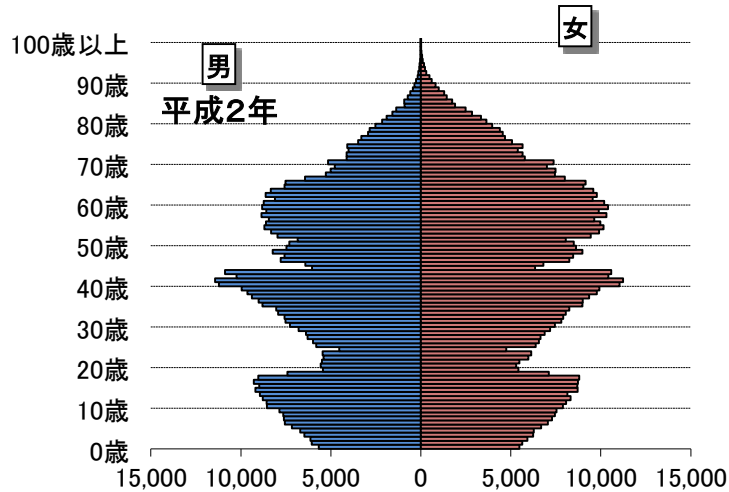
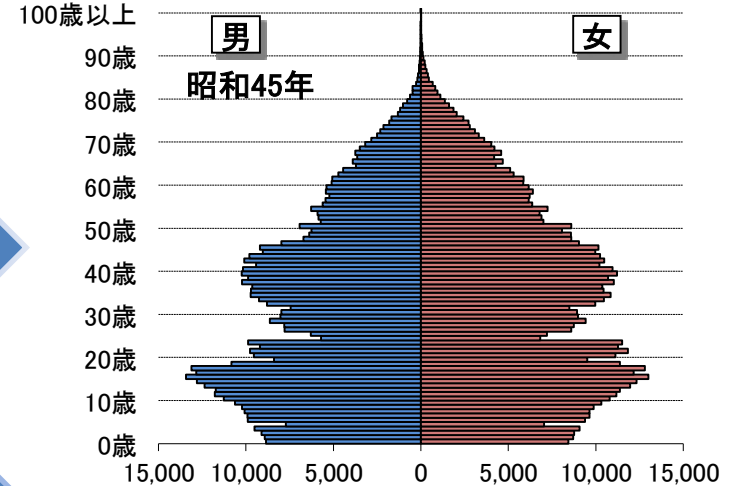
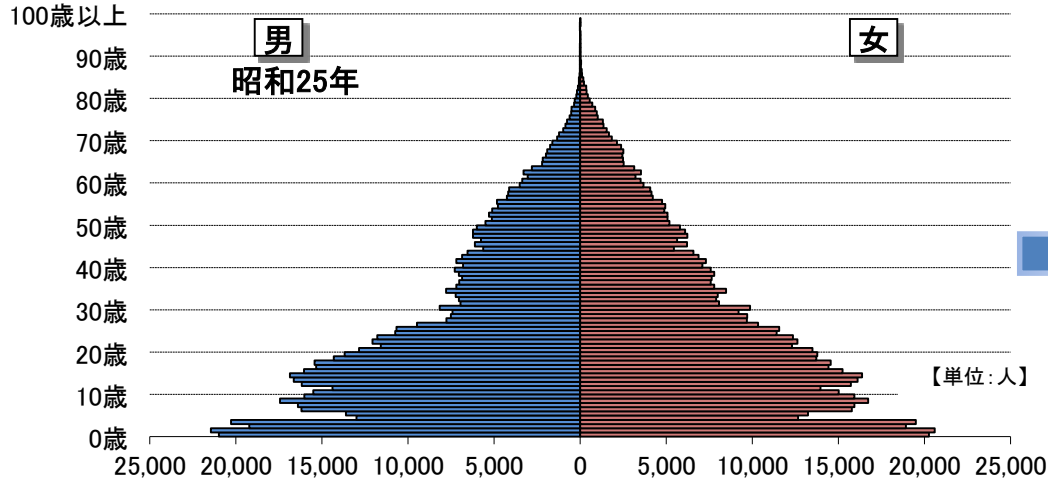
平成30年3月22日 第3回「わくわく地方生活実現会議」

秋田県知事 佐竹敬久

I 秋田県の人口問題の現状

秋田県の人口ピラミッドの推移

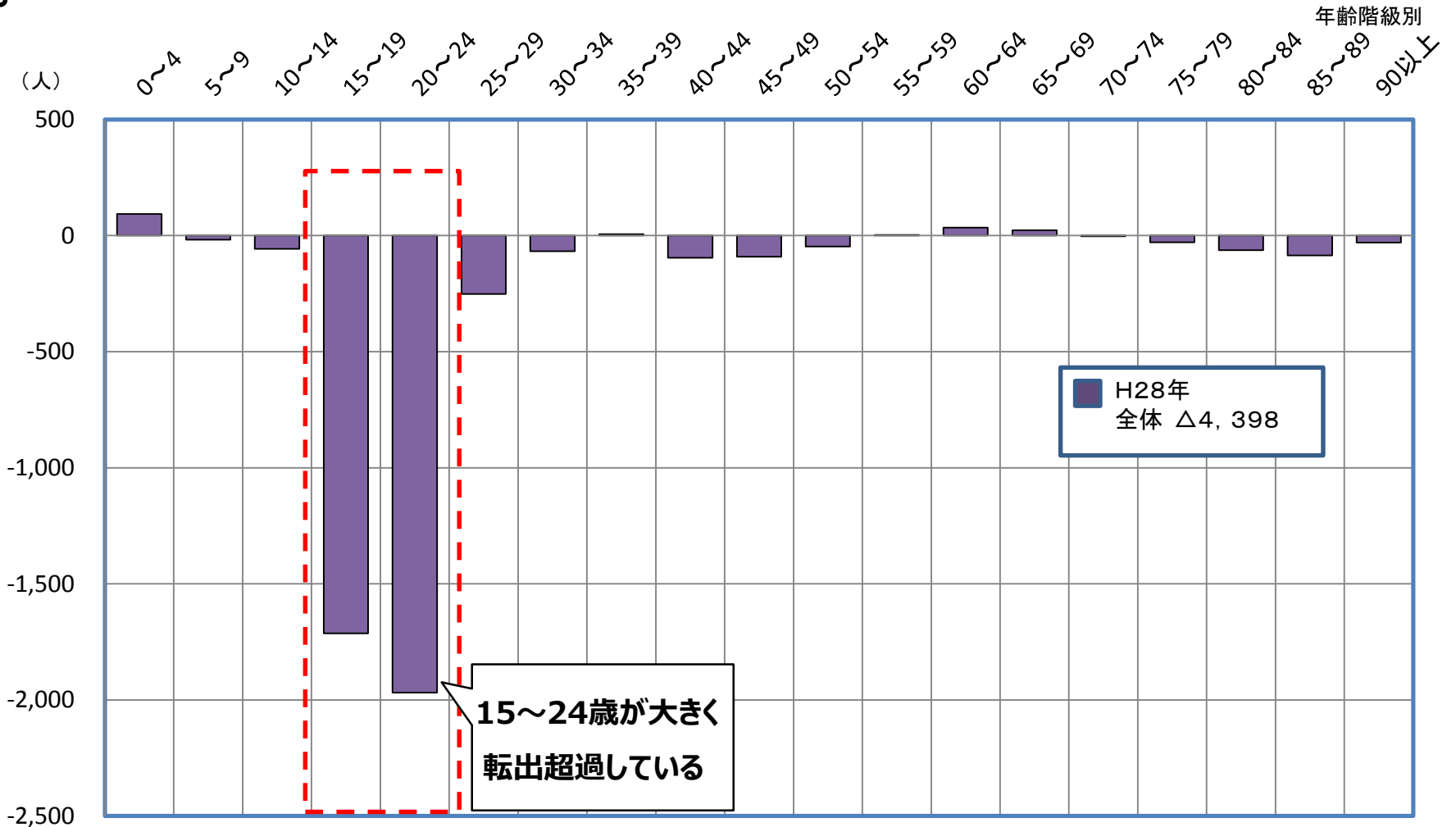
総務省: 国勢調査



全体的な縮小とともに、若年層、特に20歳代が薄くなってきている。

I 秋田県の人口問題の現状

秋田県の年齢別人口移動（社会動態）

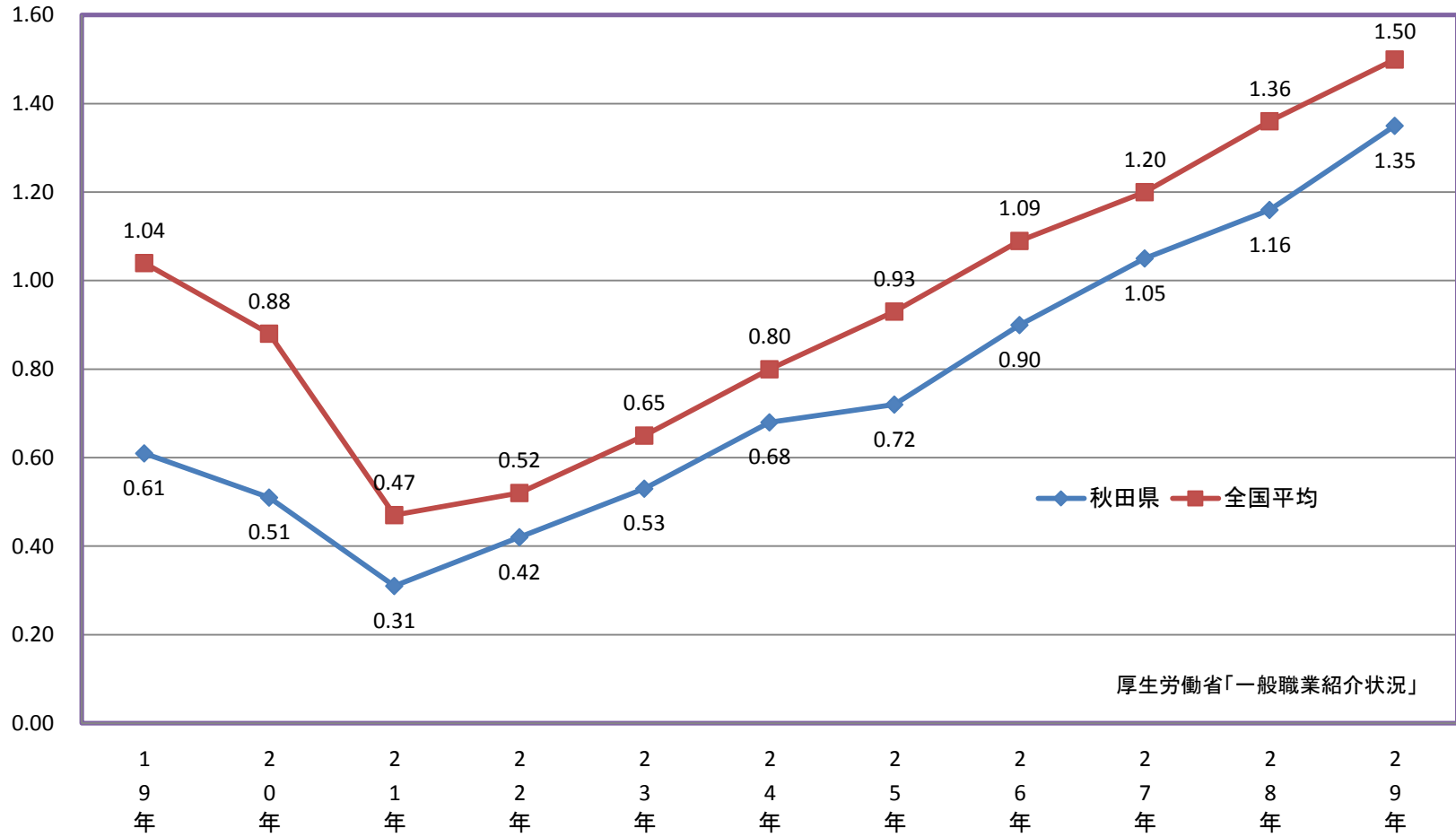


資料:総務省「住民基本台帳人口移動報告」

社会減の大半は15歳～24歳で発生している。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

秋田県の有効求人倍率(季節調整値)の推移 【年間平均(1月～12月)】



リーマンショックの影響を受けた平成21年を底にそれ以降は上昇。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

都道府県別有効求人倍率(受理地別・就業地別)

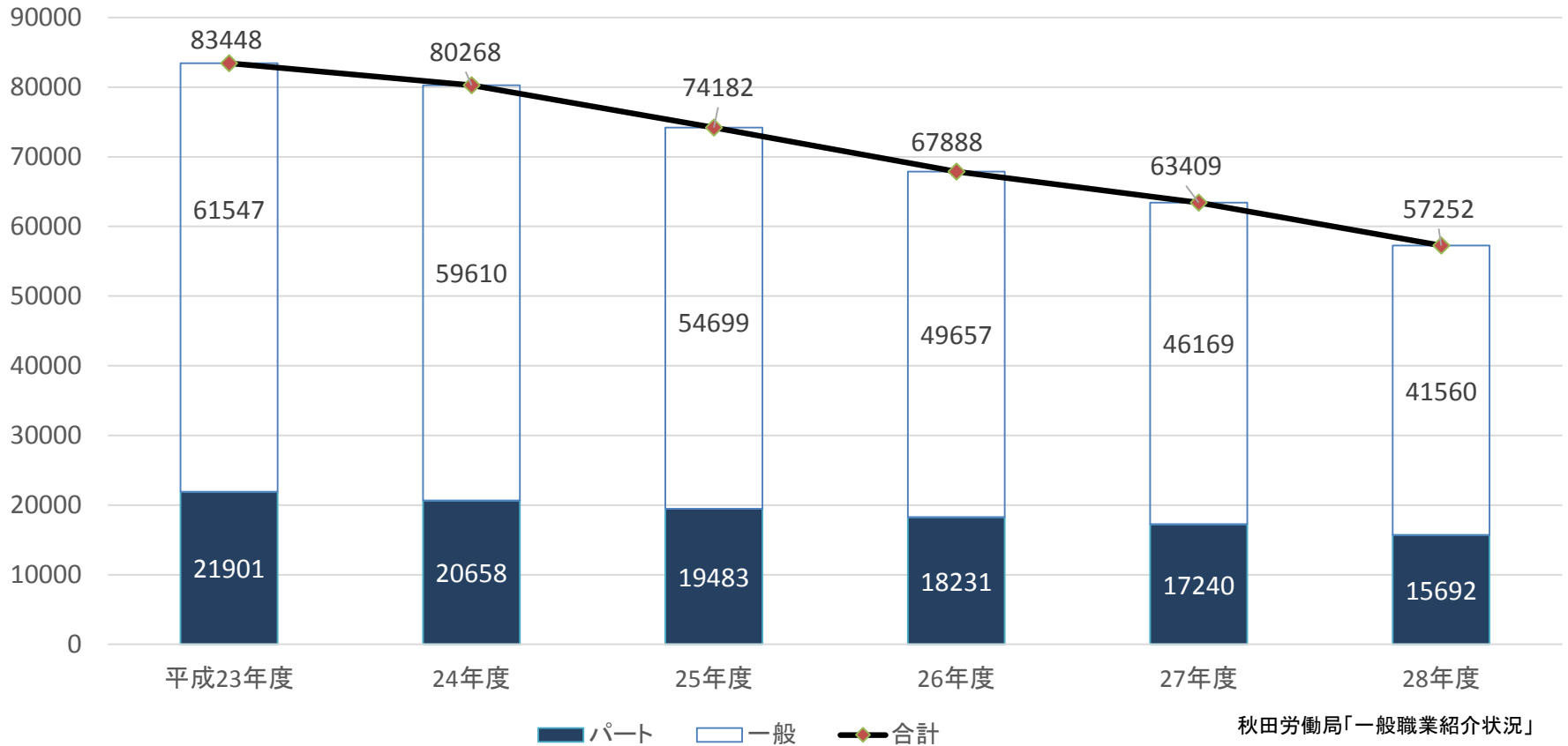
	平成30年1月	
	受理地別	就業地別
北海道	1.20	1.26
青森県	1.32	1.43
岩手県	1.46	1.60
宮城県	1.67	1.72
秋田県	1.50	1.62
山形県	1.73	1.90
福島県	1.51	1.66
茨城県	1.56	1.74
栃木県	1.41	1.56
群馬県	1.61	1.70
埼玉県	1.31	1.52
千葉県	1.34	1.53
東京都	2.08	1.51
神奈川県	1.23	1.37
・		
・		
・		

厚生労働省「一般職業紹介状況」

受理地別では東京都が高いが、就業地別では秋田県の方が東京都を上回っている。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

秋田県における新規求職件数の推移(全数)



※全数は、一般及び一般的パートタイム取扱件数の合計(新規学卒者を除く。)

新規求職件数は人口減少を背景に減少し続けている。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

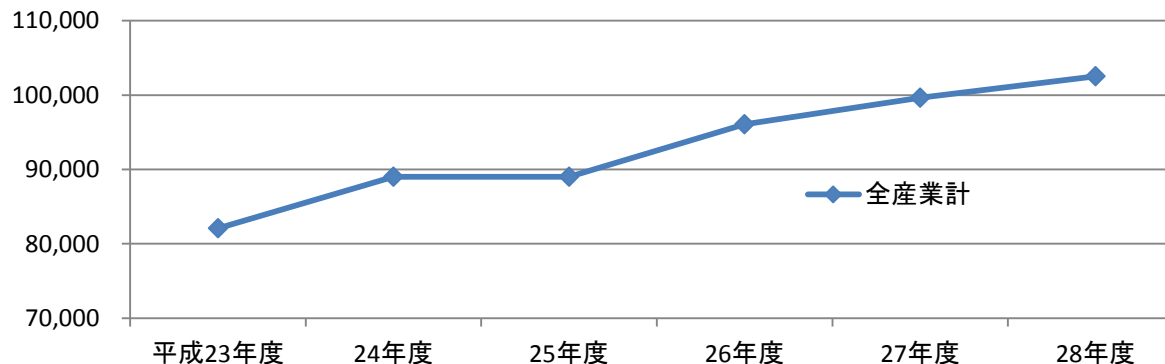
秋田県における産業別新規求人の動向(全数)

産業別新規求人の動向(全数)

(単位:人)

	平成23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	平成23年度を100とした28年度の指数
建設業	7,816	9,204	10,136	9,262	9,212	9,963	127.5
製造業	7,613	7,303	8,274	9,267	9,743	10,525	138.3
卸売業、小売業	13,126	16,177	15,845	16,267	16,743	18,305	139.5
宿泊業、飲食サービス業	8,994	10,390	10,201	13,295	12,513	10,965	121.9
医療、福祉	15,420	14,933	14,109	16,441	17,799	18,655	121.0
サービス業	9,247	10,894	11,399	12,437	13,522	12,778	138.2
その他業種	19,867	20,128	19,041	19,116	20,101	21,346	107.4
全産業計	82,083	89,029	89,005	96,085	99,633	102,537	124.9

秋田労働局「一般職業紹介状況」



新規求人は全産業分野で上昇傾向となっている。

秋田県における職業別有効求人倍率

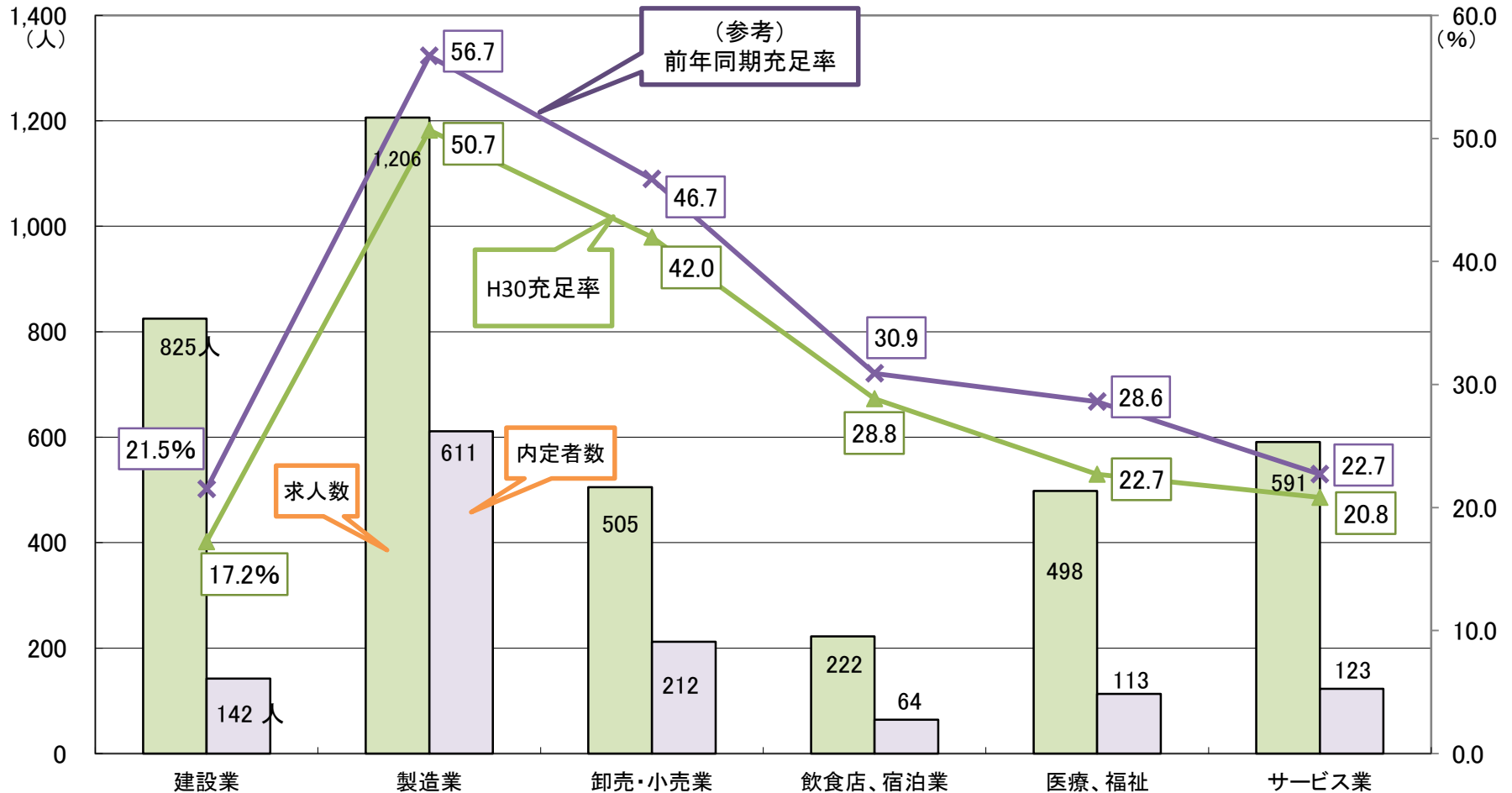
秋田労働局 平成30年1月の求人・求職バランスシートより一部抜粋

	常用		
		常用一般	常用パート
建築技術者	5.99	6.22	0.80
看護師・保健師等	2.77	3.27	1.96
事務	0.45	0.43	0.48
販売・営業	2.23	1.46	3.90
サービス	3.06	2.45	4.07
保安・警備	5.81	5.65	6.44
農林漁業	1.39	1.41	1.33
生産工程	1.49	1.45	1.65
運転	1.73	1.72	1.76
電気工事者	2.13	2.22	0.50
建設・土木	3.11	3.30	0.67
運搬・清掃・労務	0.58	0.40	0.75
全体	1.43	1.33	1.65
うちIT関連職業	1.24	1.30	0.83
うち福祉関連職業	2.63	2.66	2.56
うち介護関係	2.59	2.46	2.99

職業別では、建築技術者、保安・警備、福祉等の有効求人倍率が高くなっているものの、事務職の倍率は低い。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

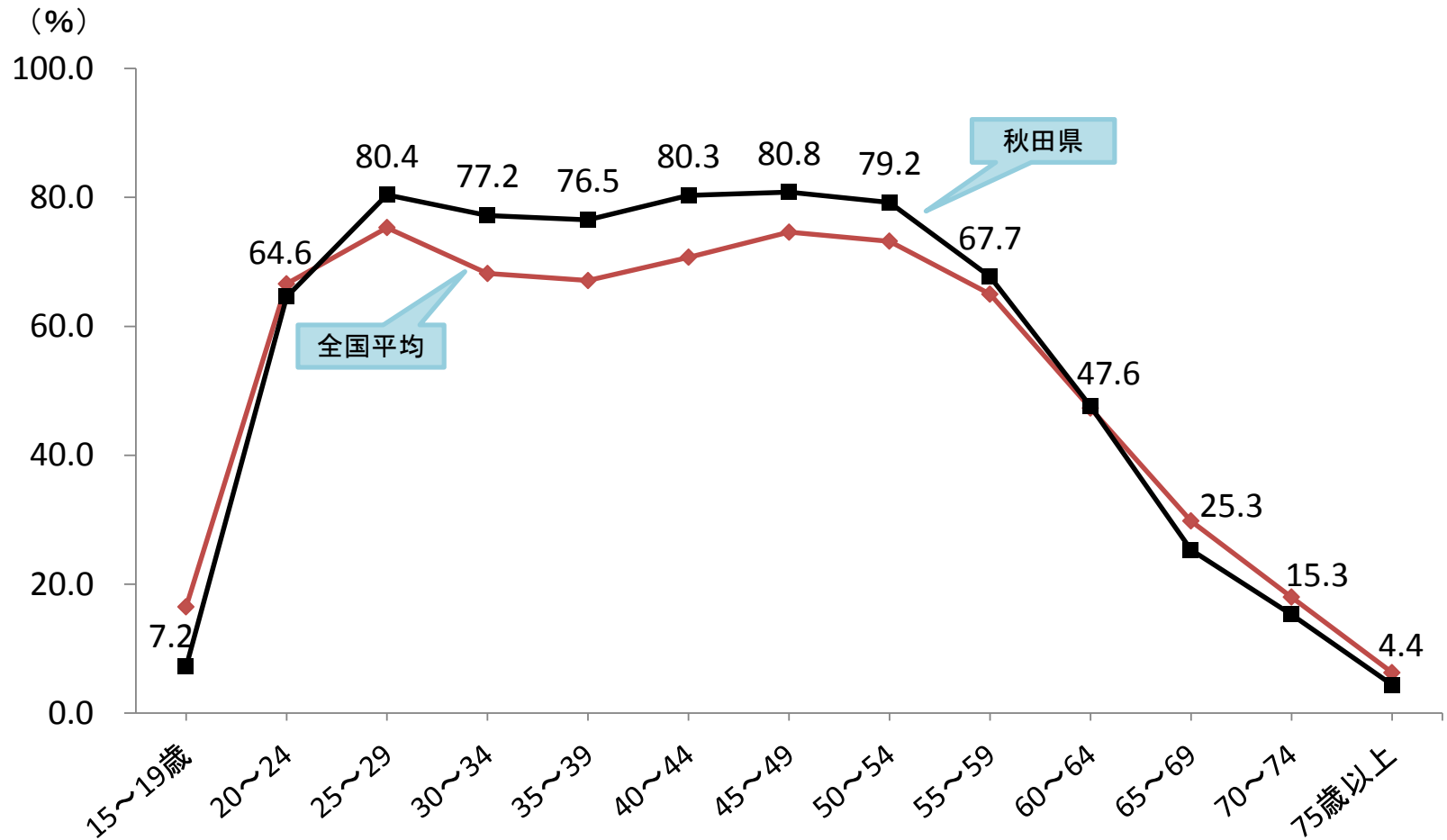
平成30年3月新規高校卒業予定者に係る主な産業別求人求職充足状況(秋田県内)



新規高校卒業予定者の就職は全産業分野で充足しておらず、人手不足の状態が続いている。

Ⅱ 秋田県の人手不足の状況

女性の年齢階級別有業率 (平成24年就業構造基本調査より)



秋田県は共働き世帯の割合が高く、また、保育所の整備が相対的に進んでいること等から、M字カーブの凹みは比較的小さい。

女性・若者・高年齢者の雇用対策1

【秋田県公労使会議】

○働き方改革や人手不足対策等の課題を協議するための会議を設置し(平成29年度)、若年者の就職支援・離職防止や女性の活躍推進について議論

【産業人材施策】

○デジタルイノベーション推進事業(平成30年度～)

県はデジタルイノベーション戦略室を設置し、IoT等の最新情報の収集や県内企業のイノベーションの推進、ICT人材の育成定着を推進(→P13)

○はばたく中小企業投資促進事業(平成30年度～)

工場の新増設にかかる設備投資への助成時、女性や若者の雇用拡大につながる取組をする事業者に助成額を加算

○女性が働きやすい職場環境整備事業

キッズスペースや更衣室等を設置するなど、女性が働きやすい環境の整備にかかる経費に対し助成

女性・若者・高年齢者の雇用対策2

【福祉・介護人材施策】

○アクティブシニア介護職参入促進事業(平成30年度～)

人手不足の緩和に向け、元気な中高年を対象に介護職場体験等を実施し、介護職場への就労につなげるとともに、高齢者の活躍の機会を広げる

【建設人材施策】

○秋田県建設産業担い手確保育成センター運営(費)事業

秋田県庁内に設置されたセンターにより、建設産業団体や高校・訓練機関等と連携を図りながら女性の活躍・人材育成に取り組む(→P15)

【農林業担い手施策】

○園芸労働力確保・サポート事業

農業労働力サポートセンターを設置して、安定的に労働力を確保する仕組みを構築

○未来を拓く稲作イノベーション推進事業(平成30年度～)

自動運転トラクター等の次世代省力、低コスト化技術の実証による作業の軽労化(=人材確保)(→P16)

デジタルイノベーション推進事業

方針

- ①第4次産業革命のイノベーションを活用し、県内産業におけるIoTやロボット技術等の導入を促進するとともに、県内ICT産業を強化することにより、秋田県産業の付加価値生産性の向上を目指す。
- ②県民生活に身近な幅広い分野においてICT等の利活用を推進することにより、地域課題の解決による地域の活性化や県民生活の利便性向上を目指す。

デジタルイノベーション戦略室(仮称)の設置

連携・推進

秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム (3月22日設立予定)

ICT活用により地域の課題解決を図るため、
企業・大学・自治体等が集まり知恵を結集

普及啓発
情報発信

1. IoT等の普及・導入促進、人材の確保・育成

IoT等の最新情報の収集や県内企業のイノベーションの推進、大学等の訪問によるICT人材の育成・確保を推進

2. 製造業、商業・サービス業の生産性向上

IoT推進団体による普及啓発セミナーの開催のほか、IoTの実証導入や新技術を活用した商品・サービスの開発等を支援

3. 県内ICT産業の強化

大都市圏等からの受注の拡大や、ICT利活用ニーズの掘り起こしによる地域課題の解決、企業誘致の促進

4. ベンチャー企業の育成

IoT、AI技術等に関する先導的なベンチャー企業の各種補助制度の活用による誘致・育成

5. 各分野のICT技術活用推進

【医療・福祉】

・ウェアラブルにより高齢者療養における日常リスクを予防する医療IoTシステムの構築 等

【観光】

・デジタルマーケティングなど新たな手法を活用した情報発信の最適化 等

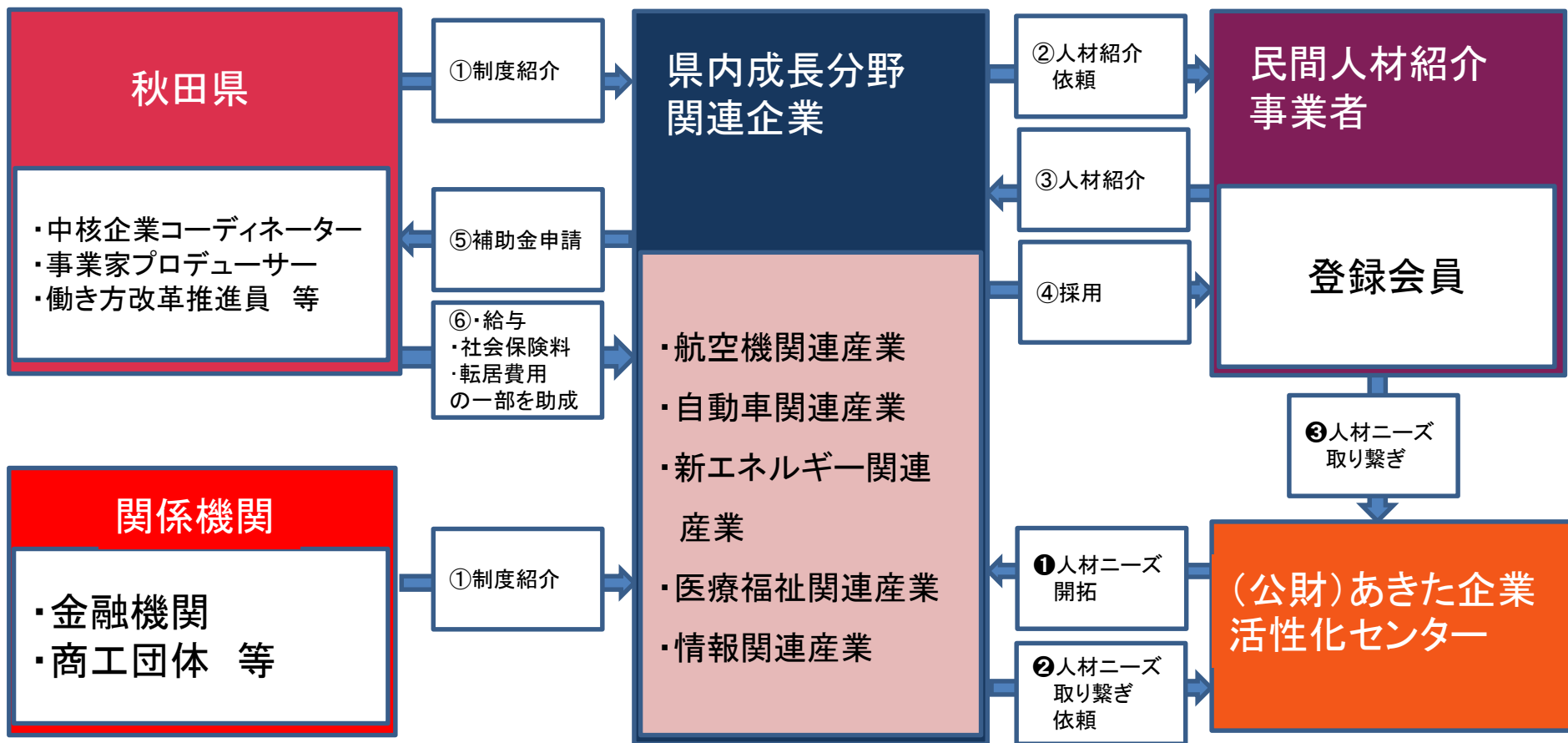
【農業】

・スマート農業による園芸生産システムの実証・普及 等

【建設】

・ICT建設機械等を活用した建設工事の推進 等

戦略産業人材獲得支援事業



本県への移住を伴う形で、県外の専門人材を
 ・航空機関連産業
 ・新エネルギー関連産業
 ・情報関連産業 等
 で雇用した場合、企業が負担する人件費等の経費を助成する。

秋田県建設産業担い手確保育成センター

★建設産業担い手対策の中核的機関として「全国初」の取組

✓ 若者と女性の確保が課題

✓ 産学官連携で課題を解決

⇒ 県庁内にセンター設置

(H29.9開所)

実績1「女性活躍」



「さんフェア秋田」ブース出展

平鹿建設業協会女性部「SAKURA」誕生

- 会員39名で活動開始 ※「よこて建設女子会」先行実施
- 「さんフェア秋田2017」にブース出展(来場者500名超)
- 仙北・雄勝地域の女性も合流して先進地視察研修を実施

女性とICTを組み合わせた「ドローンこまち」開始

- 女性限定のドローン体験交流会を開催(23名参加)
- 県内各地から生徒・学生や測量・建設会社等が参加

実績2「高校連携」



2級施工管理技士試験対策講座

「担い手確保育成推進員」による高校・企業訪問

- 教員経験を活かして高校を頻繁に訪問(延べ66回)
- 普通・農業高校や定時制の就職支援員との連携体制を構築
- 企業訪問も行いながら、新卒確保の「コツ」を収集・助言

高校生向け学科試験対策講座の開催

- 技術者資格「施工管理技士」学科試験の合格をサポート
- 2級建築47名、2級土木18名が受講

～平成30年度からAターンや中途採用等の若手社員も対象～

実績3「ICT拠点」



東光鉄工株式会社(旧雪沢小学校)

「東光鉄工」UAV事業部がi-Constructionの教習を開始

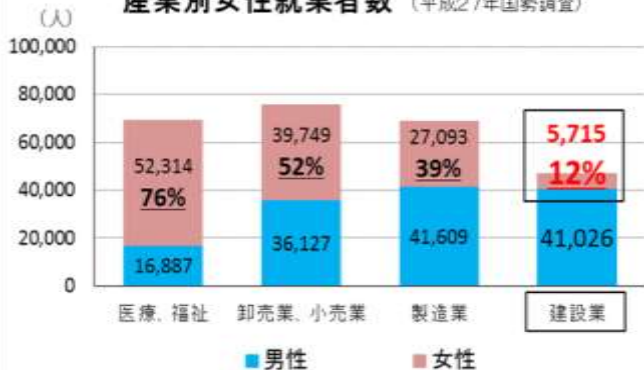
- ドローン事業の領域を建設分野に拡大
- 旧雪沢小学校の一部を改修し、専用教室を整備

「スリーアイボード」がi-Constructionの教習を強化

- 五城目町「BABAME BASE(旧馬場目小)」でH28から教習開始
- 新たに旧恋地スキー場を実践的な野外教習場として整備

～県内にICT拠点を2箇所整備、両社とも国土交通省認定を取得～

産業別女性就業者数 (平成27年国勢調査)



ICTを活用した次世代省力・低コスト・高品質化技術の実証（イメージ）

耕起・代かき

自動操舵装置



受信機



電動ハンドル



【自動運転トラクタ】

[効果]

- 一人で複数台を同時操作（作業誤差2~3cm）
- いずれは完全無人化（夜間作業が可能に！）

移動式GPS基地局

法人(事務所)

ほ場管理システム



水管理システム



作業指示

作業指示

作業指示

水管理



【水位センサ】



【自動水栓】

[効果]

- 水位センサと自動水栓で水管理の省力化
- タイマーできめ細かな水管理が可能

田植え



【直進アシスト田植機】

[効果]

- 初心者でも精度の高い田植えが可能
- 田植え作業中に一人で苗補給が可能に！

稲刈り



【収量・食味測定コンバイン】

[効果]

- 収穫と同時に収量と食味を測定
- 品質や水分による区分乾燥・出荷を可能に！
- 高品質米の販売による収益性アップ

大規模化

低コスト

と

高品質

きめ細かさ

を両立

人口減少と労働力のこれから

1 人口減少を抑制する「攻め」

雇用の「質」を高め、若者を中心に人を呼び込む

2 人口減少に対応する「守り」

女性や高齢者がさらに活躍できる、しごとのあり方・環境を整える

3 そして、第4次産業革命 + 人口はさらに減り続ける



人間と機械の仕事の棲み分けは変わる



だからこそ「人づくり」が大事